

くにたち
市議会

No.432

令和2年2・3月

国立市議会事務局

目 次

市議会日誌（2月）	2
〃 （3月）	3
議会の動き	4
会派代表者会議・会派会議	4
議会運営委員会	6
令和2年国立市議会第1回定例会の付議事件と審議結果	7
広報委員会	10
広聴委員会	10
議員研修会	11
意見交換会報告	12
総務文教委員会行政視察報告（府中市立学校給食センター）	20
総務文教委員会行政視察報告（立川市学校給食共同調理場）	25
公明党会派視察報告	29
議長会の動き	31
東京都市議会議長会定例総会	31
協議会の動き	33
三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会	33
全国高速自動車道市議会協議会定期総会	33
資 料	35
令和2年1月分例月出納検査結果報告書	35
令和2年2月分例月出納検査等結果報告書	38
令和元年度第3回定期監査報告書	42
2月・3月新着図書・資料の紹介	47

市 議 会 日 誌

2 月

3 日 (月)	午後	3:00	広聴委員会
5 日 (水)	午前	10:00	都市計画審議会が国立市役所 2 階委員会室で開かれ、遠藤議員、重松議員、高原議員、香西議員、石井 (め) 議員が出席
	午前	10:30	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第 3 委員会が東京自治会館で開かれ、青木 (健) 議員が出席
6 日 (木)	午前	9:30	公明党が東京都文京区を会派視察
7 日 (金)	午前	10:00	総務文教委員会が府中市立学校給食センター施設を行政視察
	午後	2:00	東京都市議会議長会議員研修会 (府中の森芸術劇場) が開催され、石井議長他が出席
	午後	7:00	国立市議会意見交換会 (第 1 日) を市役所会議室で開催
8 日 (土)	午後	2:00	国立市議会意見交換会 (第 2 日) を北市民プラザ多目的ホールで開催
12 日 (水)	午後	2:00	全国高速自動車道市議会協議会第 46 回定期総会が都市センターホテルで開かれ、石井議長が出席
13 日 (木)	午前	9:59	議会運営委員会
	午後	1:28	会派代表者会議
14 日 (金)	午後	2:00	多摩川衛生組合議会令和 2 年第 1 回定例会及び全員協議会が多摩川衛生組合で開かれ、青木 (健) 議員、藤田議員、住友議員、青木 (淳) 議員が出席
17 日 (月)	午後	3:00	東京都市議会議長会定例総会が東京自治会館で開かれ、石井議長が出席
18 日 (火)	午後	1:00	総務文教委員会 (陳情継続審査分)
20 日 (木)	午前	10:00	議会運営委員会
	午後	1:30	東京たま広域資源循環組合 2020 (令和 2) 年第 1 回組合議会定例会が東京自治会館で開かれ、高原議員が出席
	午後	2:00	令和 2 年第 1 回立川・昭島・国立聖苑組合議会定例会が立川市役所で開かれ、柏木議員、小口議員が出席
25 日 (火)	午前	10:45	総務文教委員会が立川市学校給食共同調理場施設を行政視察
26 日 (水)	午前	10:00	令和 2 年国立市議会第 1 回定例会本会議 (初 日)
	午後	2:00	会派懇談会
28 日 (金)	午前	10:00	令和 2 年国立市議会第 1 回定例会本会議 (2 日目)
	午後	2:15	会派懇談会

市 議 会 日 誌

3 月

6 日 (金)	午前	10:00	会派懇談会・会派会議
11 日 (水)	午前	10:00	会派懇談会・会派会議
16 日 (月)	午前	10:00	総務文教委員会
17 日 (火)	午前	10:00	建設環境委員会
18 日 (水)	午前	10:00	福祉保険委員会
23 日 (月)	午前	9:58	議会運営委員会
24 日 (火)	午前	10:00	令和 2 年国立市議会第 1 回定例会本会議 (3 日目)
25 日 (水)	午前	10:00	令和 2 年国立市議会第 1 回定例会本会議 (4 日目)
	午後	3:00	広聴委員会
26 日 (木)	午前	10:00	令和 2 年国立市議会第 1 回定例会本会議 (最終日)
	午後	4:18	広報委員会
27 日 (金)	午前	10:00	土地開発公社評議員会及び理事会が国立市役所 2 階委員会室 で開かれ、青木 (健) 議員、高柳議員、重松議員、関口議 員、古濱議員、住友議員、柏木議員、小口議員、青木 (淳) 議員、藤江議員が出席
31 日 (火)	午後	1:31	会派代表者会議

議 会 の 動 き

会 派 代 表 者 会 議

1. 日 時 2月13日(木) 午後1時28分
2. 場 所 議会応接室
3. 議 題 (1) 政策形成サイクルについて
 (2) 議会における資料要求について
 ※期末手当について
-

1. 日 時 3月31日(火) 午後1時31分
2. 場 所 議会応接室
3. 議 題 (1) 政策形成サイクルについて
 (2) 全員協議会について
 ※議会における資料要求について

会 派 会 議

1. 日 時 3月6日(金) 午後0時39分
2. 場 所 委員会室
3. 議 題 (1) 第1回定例会の議事運営について
-

1. 日 時 3月11日(水) 午後5時46分
2. 場 所 委員会室
3. 議 題 (1) 第1回定例会の議事運営について

-
1. 日 時 3月11日(水) 午後5時53分
 2. 場 所 委員会室
 3. 議 題 (1) 第1回定例会の議事運営について

議 会 運 営 委 員 会

1. 日 時 2月13日（木） 午前9時59分
2. 場 所 委員会室
3. 議 題 (1) 懸案事項について

-
1. 日 時 2月20日（木） 午前10時07分
 2. 場 所 委員会室
 3. 議 題 (1) 第1回定例会の議事運営について
 (2) 懸案事項について

-
1. 日 時 2月28日（金） 午後3時28分
 2. 場 所 委員会室
 3. 議 題 (1) 第1回定例会の議事運営について

-
1. 日 時 3月23日（月） 午前9時58分
 2. 場 所 委員会室
 3. 議 題 (1) 最終本会議の議事運営について

令和2年国立市議会第1回定例会の付議事件と審議結果

令和2年国立市議会第1回定例会は、2月26日(水)から3月26日(木)までの会期30日間で開かれ、その審議結果は、下記のとおりです。

議案 番号	件 名		委 員 会		本 会 議	
			審査月日	審査結果	議決月日	議決結果
1	国立市施策等評価委員会条例案	総文	3月16日	本会議 戻し	3月24日	原案可決
2	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例案	総文	〃	〃	〃	〃
3	国立市学童保育所条例の一部を改正する条例案	福保	3月18日	〃	〃	〃
4	国立市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案	福保	〃	〃	〃	〃
5	国立市介護保険条例の一部を改正する条例案	福保	〃	〃	〃	〃
6	国立市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	福保	〃	〃	〃	〃
7	東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について	—	—	—	2月26日	〃
8	東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について	—	—	—	〃	〃
9	令和元年度国立市一般会計補正予算（第6号）案	総文	3月16日	本会議 戻し	3月24日	〃
		建環	3月17日			
		福保	3月18日			
10	令和元年度国立市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）案	福保	3月18日	〃	〃	〃
11	令和元年度国立市下水道事業特別会計補正予算（第3号）案	建環	3月17日	〃	〃	〃
12	令和元年度国立市介護保険特別会計補正予算（第3号）案	福保	3月18日	〃	〃	〃
13	令和元年度国立市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案	福保	〃	〃	〃	〃
14	令和2年度国立市一般会計予算案	—	—	—	3月26日	〃
15	令和2年度国立市国民健康保険特別会計予算案	—	—	—	〃	〃
16	令和2年度国立市介護保険特別会計予算案	—	—	—	〃	〃
17	令和2年度国立市後期高齢者医療特別会計予算案	—	—	—	〃	〃
18	令和2年度国立市下水道事業会計予算案	—	—	—	〃	〃

19	国立市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案	—	—	—	3月24日	原案可決
20	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	—	—	—	〃	〃
21	令和元年度国立市一般会計補正予算（第7号）案	—	—	—	〃	〃
22	令和元年度国立市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案	—	—	—	〃	〃
23	令和元年度国立市下水道事業特別会計補正予算（第4号）案	—	—	—	〃	〃
24	令和元年度国立市介護保険特別会計補正予算（第4号）案	—	—	—	〃	〃
25	令和元年度国立市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）案	—	—	—	〃	〃
26	国立市会計年度任用職員の報酬、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例案	—	—	—	〃	〃
27	令和2年度国立市一般会計補正予算（第1号）案	—	—	—	3月26日	〃
28	国立市教育委員会委員の任命に伴う同意について	—	—	—	〃	同意
29	国立市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	—	—	—	〃	〃
30	国立市総合オンブズマン委嘱の同意について	—	—	—	〃	〃
31	国立市総合オンブズマン委嘱の同意について	—	—	—	〃	〃
議1	国立市議会会議規則の一部を改正する規則案	—	—	—	2月26日	原案可決
議2	最低賃金の大幅引上げによる生活改善を求める意見書案	—	—	—	3月26日	〃
令元陳34	学校給食センター建て替えについて新たな検討内容に関する陳情（継続審査分）	総文	3月16日	不採択	〃	不採択
陳1	種苗法第21条第3項の自家増殖禁止を重く受け止め、新たな施策を求めることに関する陳情	建環	3月17日	採 択	〃	採 択
陳2	東1号線の一方通行化の中止に関する陳情	建環	〃	〃	〃	不採択
陳3	国立駅南口前ロータリーにおける車道幅狭小化反対に関する陳情	建環	〃	不採択	〃	〃
陳4	最低賃金の大幅引上げによる生活改善を求める意見書提出に関する陳情	建環	〃	採 択	〃	採 択

1. 意見書を次のとおり関係機関へ提出した。

件 名	提 出 先
最低賃金の大幅引上げによる生活改善を求める意見書	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、東京都知事

2. 人事案件について

(1) 国立市教育委員会委員の任命に伴う同意について

無記名投票の結果、同意と決定した。(大野孝儀)

投票用紙配付枚数	20枚
投票総数	20票
同意	20票
不同意	0票

(2) 国立市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について

無記名投票の結果、同意と決定した。(仁科渡)

投票用紙配付枚数	20枚
投票総数	20票
同意	20票
不同意	0票

(3) 国立市総合オンブズマン委嘱の同意について

無記名投票の結果、同意と決定した。(成瀬大輔)

投票用紙配付枚数	20枚
投票総数	20票
同意	20票
不同意	0票

(4) 国立市総合オンブズマン委嘱の同意について

無記名投票の結果、同意と決定した。(掛川亜季)

投票用紙配付枚数	20枚
投票総数	20票
同意	20票
不同意	0票

3. その他

(1) 報告第1号 専決処分事項の報告について

2月26日(水)の本会議において、地方自治法第180条第2項の規定により報告を受け、受理した。

(2) 予算特別委員会の設置及び正副委員長を選任について

2月26日(水)の本会議において、令和2年度国立市一般会計外4件の予算案が一括上程され、副市長から提案説明を受けた。その後、議長を除いて構成する予算特別委員会を設置し、これに付託した。

また、議長において委員長に藤江隆三議員、副委員長に住友珠美議員を指名し、諮り、選任した。

(3) 一般質問通告取り下げについて及び日程削除について

2月28日(金)一般質問通告した全議員より、「一般質問通告取り下げについて」の届け出があり、議長が承認したことを同日の本会議において報告した。

また、一般質問が取り下げられたことにより、議長が日程から削除することを宣告した。

(4) 本会議開催予定日を休会日としたことについて

3月2日(月)から3月5日(木)までの本会議で一般質問をする予定であったが、一般質問の日程削除により、休会とすることを2月28日(金)に議長が会議に諮り休会とした。

(5) 令和2年度国立市一般会計予算案等の付託事件の審議について

予算特別委員会が中止となり、また、各常任委員会の陳情以外の付託事件が未審査となったため、議会運営委員会でその取り扱いを協議した。その結果、本会議で審議することを3月24日(火)の本会議において議長が会議に諮り、異議なく承認され、3月24日(火)から3月26日(木)の最終本会議で審議した。

(6) 休会日に会議を開催することについて

議事の都合により、休会日である3月24日(火)、25日(水)に会議を開催することを3月24日(火)の本会議において、議長が宣告した。

広 報 委 員 会

1. 日 時 3月26日(木) 午後4時18分
2. 場 所 議会応接室
3. 議 題 (1) 議会だよりNo.252の編集方針について
 【令和2年5月5日付発行 8P立て】

広 聴 委 員 会

1. 日 時 2月3日(月) 午後3時00分
2. 場 所 議会応接室
3. 議 題 (1) 令和2年2月開催国立市議会意見交換会の運営方法及び意見の取り扱いについて
 (2) その他

-
1. 日 時 3月25日(水) 午後4時10分
 2. 場 所 議会応接室
 3. 議 題 (1) 令和2年2月開催国立市議会意見交換会の報告、反省等
 (2) 令和2年度国立市農業まつりへの参加について

議 員 研 修 会

1. 日 時 2月7日(金) 午後2時00分
2. 場 所 府中の森芸術劇場
3. テーマ オリンピックを目指して得られたもの
 ～五輪メダリストからのメッセージ～
4. 講 師 山本 博 氏
 日本体育大学 スポーツマネジメント学部 教授 博士(医学)
 公益財団法人 東京都体育協会会長
 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会顧問
 公益財団法人 日本財団パラリンピックサポートセンター顧問
 アテネ五輪(2004年)アーチェリー銀メダリスト
 ロサンゼルス五輪(1984年)アーチェリー銅メダリスト

意見交換会報告書

令和2年2月7日、8日開催 国立市議会意見交換会

開催日時	令和2年2月7日（金） 午後7時から午後9時			
開催場所	市役所3階 会議室			
出席議員	上村 和子	小川 宏美	望月 健一	石井 めぐみ
	藤江 竜三	古濱 薫	藤田 貴裕	香西 貴弘
	遠藤 直弘	高柳 貴美代	高原 幸雄	柏木 洋志
	関口 博	重松 朋宏	青木 淳子	小口 俊明
	石井 伸之			
	代表者	石井めぐみ 広聴委員長	司会者	石井めぐみ 広聴委員長
報告者	各常任委員会委員長など	記録者	石井めぐみ 広聴委員長	
参加人数	12名			
報告内容	<p>【意見交換会の概要】</p> <p>石井めぐみ広聴委員長、石井伸之議長の挨拶の後、各常任委員会からの報告。各常任委員会のテーマごとにテーブルに分かれ、議員が進行役と書記を務めた。25分ほどの意見交換の後、5分間の休憩を取り、後半は35分ほどの意見交換を行った。望月副議長の挨拶と、香西副委員長の閉会挨拶にて終了。</p> <p>【主な意見】</p> <p>1. 開催日時、会場：よかった（3名）・ふつう（2名）・改善を求む（1名・日中を望む）</p> <p>2. 進行、タイムテーブル：よかった（1名）・ふつう（2名）・改善を求む（3名）</p> <p>3. 報告内容：よかった（2名）・ふつう（1名）・改善を求む（2名・他市の例は不要）</p> <p>4. 質問、意見の取扱い：よかった（1名）・ふつう（4名）・改善を求む（0名）</p> <p>アンケートの提出：6名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめて参加したが議員が熱心だった。市民も真面目に対しなければならぬと思った。 ・5年先の市税を計画的に考えて欲しい。増収など市には改善してほしいことが多い。 ・貴重な意見交換ができて濃い時間を共有できてよかった。 ・感染症の多い時期を避けた開催を考えてほしい。 ・全員が同じテーマで意見交換をさせてほしい。 ・開催の回数を増やしてほしい。 ・テーマの説明が長かった。 <p>【意見交換会の集約】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響もあり、参加者はやや少なかった。 ・テーマの説明時間が長く、意見交換の時間が十分に取れなかった ・テーマの選び方に工夫が必要かもしれない ・感染症対策については、良かったとの声をいただいた。 			

国立市議会議長 様

令和2年2月26日

報告者 広聴委員長 石井めぐみ

意見交換会報告書

令和2年2月7日、8日開催 国立市議会意見交換会

開催日時	令和2年2月8日（土） 午後2時から午後4時			
開催場所	北市民プラザ 多目的ホール			
出席議員	小川 宏美	石塚 陽一	望月 健一	石井 めぐみ
	藤江 竜三	住友 珠美	藤田 貴裕	香西 貴弘
	遠藤 直弘	高柳 貴美代	高原 幸雄	柏木 洋志
	関口 博	青木 淳子	小口 俊明	石井 伸之
	代 表 者	石井めぐみ 広聴委員長	司 会 者	石井めぐみ 広聴委員長
報 告 者	各常任委員会委員長など	記 録 者	石井めぐみ 広聴委員長	
参加人数	24 名			
報告内容	【意見交換会の概要】			
	石井めぐみ広聴委員長、石井伸之議長の挨拶の後、各常任委員会からの報告。			
	各常任委員会のテーマごとにテーブルに分かれ、議員が進行役と書記を務めた。			
	35分ほどの意見交換の後、5分間の休憩を取り、後半も35分ほどの意見交換を行った。			
	望月副議長の挨拶と、香西副委員長の閉会挨拶にて終了。			
	【主な意見】			
	1. 開催日時、会場：よかった（11名）・ふつう（2名）・改善を求む（1名）			
	2. 進行、タイムテーブル：よかった（10名）・ふつう（3名）・改善を求む（1名）			
	3. 報告内容：よかった（8名）・ふつう（4名）・改善を求む（1名）			
	4. 質問、意見の取扱い：よかった（8名）・ふつう（2名）・改善を求む（1名）			
	アンケートの提出：14名			
	・ 駅舎は両隣の土地も含めた景観を考えて活用して欲しい			
	・ 国立市政についていろいろ言いたい。			
	・ 意見交換会を年に4回やってほしい。			
	・ 情報の周知をもっとしてほしい。			
	・ 富士見台や西でも開催してほしい。			
	・ 知的しょうがいを持つ若者が災害時に一緒に避難したいが、そういった意見を丁寧に拾い上げてほしい。			
【意見交換会の集約】				
・ 新型コロナウイルスの影響はあったが、参加者が多かった。				
・ 2日続けての参加者もあり、意見交換も活発に行われていた。				
・ テーマによる偏りは見られず、どのテーブルも満席となっていた。				

国立市議会議長 様

令和2年2月26日

報告者 広聴委員長 石井めぐみ

意見交換会報告書（総務文教委員会）

令和2年2月7日、8日開催 国立市議会意見交換会

開催日時	令和2年2月7日（金） 午後7時から午後9時			
開催場所	市役所3階 会議室			
出席議員	藤江 竜三	古濱 薫	遠藤 直弘	小口 俊明
	石井 伸之			
	代表者	遠藤直弘 委員長	司会者	遠藤直弘 委員長
報告者	古濱 薫	記録者	石井 伸之	
参加人数	6名			
報告内容	【意見交換会の概要】			
	高浜市が取り組んでいる公立学校のプールの集約化について			
	【主な意見】			
	・2小の建て替えにプールをつけるかどうかに関わるのか			
	・現状のプールで何が問題なのか			
	・指導員を雇ってはどうか、育てていく事も			
	・教員が指導できないのは別問題ではないか ・教員が泳いで見せる事も大切だ			
	・プールを減らすのではなく、人口を増やすべきだ			
	・予算はどれくらいかかるのか ・どれだけの予算が削れるのか積算が必要			
	・プールの集約について突然の案で驚いている。怒っている ・この提案には反対			
	・視察先が遠方なのは無駄ではないか、近場でもよい事業をしている自治体はある			
	・議員が見てきて立派な案を出す、行政は全然やろうとしない。温度差を感じる			
	・防災的にも温水シャワーが必要だ			
	・アイデアが突飛、ろくでもない。話が進んでいるのか、こんな提案を出すのはなぜか			
	・移動時間に負担はないのか、2時限でも足りないのでは			
	・メリット、デメリットが出きっていないので賛成も反対も出来ない			
	・子供の採点は誰が行うのか、インストラクターか			
	・全国でこのような例が増えてきているのか・進めるのであれば情報開示してほしい			
	・給食センターも民営化されそう、教育を手放すのか			
	・案がこなれていない段階で出されても困る(決まってからでも困るが)			
	・水泳部には校内にプールがないと困る			
	・授業が一般の利用者と一緒にするのは不安 ・水の交換など衛生面が不安			
	・民間に任せるメリットとデメリットがある			
・総務文教委員会ではほかに課題はないのか				
・プールの立地を学校からの移動時間を考える必要がある				
・高浜市の取り組みはいつからか ・高浜市での財政効果は				
・何校のプールを残すのか、数校残すという考え方もある				
・今回のテーマを具体的に進めるものと思ったが、そうではないことが分かった				
・プールだけでなく、公共施設の集約化が必要だ、夢のある施策も必要				
【意見交換会の集約】				
全体として反対が多かった。当局が進めている政策ではないテーマをなぜ選んだのかという意見も多く見られた。				

国立市議会議長 様

令和2年3月3日

報告者 総務文教委員長 遠藤 直弘

意見交換会報告書（総務文教委員会）

令和2年2月7日、8日開催 国立市議会意見交換会

開催日時	令和2年2月8日（土） 午後2時から午後4時		
開催場所	北市民プラザ 多目的ホール		
出席議員	藤江 竜三	住友 珠美	遠藤 直弘
	石井 伸之		
	代表者	遠藤直弘 委員長	司会者
報告者	住友珠美	記録者	石井 伸之
参加人数	8名		
報告内容	【意見交換会の概要】		
	高浜市が取り組んでいる公立学校のプールの集約化について		
	【主な意見】		
	・本日の情報を子育てアプリや、公園を利用している方々へ直接チラシなど渡した方が伝わる		
	・集約化に賛成する		
	・点検をしている立場だが、現在の公立学校のプールは老朽化が進んでおり、自分の子供が使用するかと思うと嫌だ		
	・民間に任せるとプールで事故があった場合に責任の所在はどうなるのか		
	・バス移動による事故も考えるが、バスに乗る楽しい経験という2面ある		
	・民間のスポーツクラブとの連携が必要		
	・メリットとデメリットのどちらが上回るのか検討するべき		
	・夏に日焼けするプールではなく、室内で屋根のあるプールが必要		
	・子供の日焼けが気になるので、室内プールは必要(室内の温度管理が可能になる)		
	・市民に解放できるプールが増える事は良い事だと思う		
	・プールがなくなる事で防災時の水槽の機能がなくなる		
	・学校指導要領における水泳の授業をどの様に位置付けるのか		
	・着衣水泳等の防災面における授業も必要		
	・季節外れに市民が利用できるようにしてほしい		
	【意見交換会の集約】		
昨日と変わり賛成意見が多かった。子育て世代の意見を聞いたことが良かった。			

国立市議会議長 様

令和2年3月3日

報告者 総務文教委員長 遠藤 直弘

意見交換会報告書（建設環境委員会）

令和2年2月7日、8日開催 国立市議会意見交換会

開催日時	令和2年2月7日（金） 午後7時から午後9時			
開催場所	市役所3階 会議室			
出席議員	小川 宏美	藤田 貴裕	香西 貴弘	高原 幸雄
	関口 博			
	代表者	関口 博 委員長	司会者	藤田 貴裕
報告者	関口 博 委員長	記録者	小川 宏美	
参加人数	7名			
報告内容	<p>【意見交換会の概要】</p> <p>テーマ「2020年4月4日(土)にオープンする旧国立駅舎の活用について」</p> <p>旧国立駅舎は、大正15(1926)年の開業以来、くにたちのまちのシンボルのひとつとして多くの人に親しまれてきました。JR中央線の高架化工事のため、平成18(2006)年に解体され、14年の歳月の後、2020年4月に再建されます。シンボルとしてだけでなく、今後の駅舎活用について市民の皆様のご意見をお聞きします。</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧駅舎の両側の土地は、オープンスペースになるのかわからない。説明不足。 ・復原だけでなくロータリー機能の充実を。 ・旧駅舎だけでなく、駅周辺の50年、100年を見越した計画を議論してほしい。 ・送迎スペース、乗降スペースが問題。 ・市民を交えた運営連絡会を市民に分かるように進めてほしい。 ・駅前広場全体が大切。円形公園と駅舎の間の道路が狭くなり危険ではないか。 ・旧駅舎の中にお店が欲しい。国立の歴史がわかるといい。 ・市外からも人を呼び込み、収益を上げる必要がある。 ・3・4・10号線はいつ開通するのか。 ・しょうがいしゃの為に、情報、案内版が必要。緊急時の情報が分からない。 ・青柳方面の公共交通、郵便局、防犯用電灯・カメラの設置を望む。 ・高架下市民プラザの場所がわかりづらい。 ・谷保、泉の表示がない。谷保地域が置き去りにされているのではないか。 <p>【意見交換会の集約】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧駅舎の復原は喜ばしい。駅周辺全体を長期で見通して計画してほしい。 ・駅周辺の道路状況を改善してほしい。 ・南部地域の生活環境をよくしてほしい。 			

国立市議会議長 様

令和2年2月20日

報告者 建設環境委員長 関口 博

意見交換会報告書（建設環境委員会）

令和2年2月7日、8日開催 国立市議会意見交換会

開催日時	令和2年2月8日（土） 午後2時から午後4時			
開催場所	北市民プラザ 多目的ホール			
出席議員	小川 宏美	藤田 貴裕	香西 貴弘	高原 幸雄
	関口 博	石塚 陽一		
	代表者	関口 博 委員長	司会者	藤田 貴裕
報告者	関口 博 委員長	記録者	小川 宏美	
参加人数	7名			
報告内容	<p>【意見交換会の概要】</p> <p>テーマ「2020年4月4日(土)にオープンする旧国立駅舎の活用について」</p> <p>旧国立駅舎は、大正15(1926)年の開業以来、くにたちのまちのシンボルのひとつとして多くの人に親しまれてきました。JR中央線の高架化工事のため、平成18(2006)年に解体され、14年の歳月の後、2020年4月に再建されます。シンボルとしてだけでなく、今後の駅舎活用について市民の皆様のご意見をお聞きします。</p> <p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレが遠い ・旧駅舎保存には、財政的負担が大きいのにどのように収入を増やすのか。 ・ベンチがほしい。大学通りの花がロータリーまで続くようにしてほしい。 ・災害時の情報発信がされていない。電光掲示板が必要。 ・本田家のような歴史情報の発信やお土産屋がほしい。 ・呼び出しボタンでタクシーを呼び出す。タクシープールを数百メートル先に設置。 ・富士見通りを再確認し、緑化する。 ・円形公園までアンダーパスを作り、円形公園広場の活用を考えてほしい。 ・東地区は盆踊りが出来なくなった。円形公園でできるようにしたい。 ・旧駅舎にトイレがないのは、問題だ。 ・「プレイミー」は良かった。ピアノを置くと楽しい。 ・いろいろな団体がイベントをするとよい。 ・市直営でなく、民間委託して収益を上げたらよい。 ・いざという時の防災拠点本部にするとよい。 ・円形公園をスーパー楕円型（海外ではこの形が進んでいる）にして使いやすくする。 ・旧駅舎両脇にJR商業ビルができたら旧駅舎運営費3000万円は意味がない。 ・バスの乗車場所が富士見通り側、降車場所が旭通側と別れているのは不便。 <p>【意見交換会の集約】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧駅舎、円形公園一体として駅周辺を整備してほしい。 ・市内外の団体に楽しいイベントを企画してもらい、収入も上げたい。 ・公共交通の利便性を図ってほしい。 ・トイレの設置を望む。 ・情報の発信元として、また、防災の拠点として活用してほしい。 			

国立市議会議長 様

令和2年2月20日

報告者 建設環境委員長 関口 博

意見交換会報告書（福祉保険委員会）

令和2年2月7日、8日開催 国立市議会意見交換会

開催日時	令和2年2月7日（金） 午後7時から午後9時			
開催場所	市役所3階 会議室			
出席議員	上村 和子	望月 健一	石井 めぐみ	柏木 洋志
	高柳 貴美代	重松 朋宏	青木 淳子	
	代 表 者	青木淳子 委員長	司 会 者	青木淳子 委員長
報 告 者	重松朋宏	記 録 者	重松朋宏	
参加人数	4名			
報告内容	【意見交換会の概要】			
	「福祉の視点で防災について考える」とし、市長とのタウンミーティングや、台風19号の行政からの報告書、市のハザードマップ等の資料を基に意見交換した。			
	【主な意見】			
	・過去の災害に遭われた聴覚しょうがい者の方達の話では、避難所で情報が聞こえず孤立してしまう。アイドラゴンという手話通訳番組から情報を取れるとよい。			
	・聴覚しょうがい者は避難所でのコミュニケーションが取りにくいので、みんなで集まれるような場所がほしい。			
	・情報過多になると真偽の取捨選択が難しい。情報のザッピング・整理が必要。災害時に情報弱者に対してどのように対応していくかが課題である。			
	・市は災害に備えての想定が甘い。議員もアンテナが鈍いと感じる。			
	・一番良いのは、人同士の連携。地域互助が重要である。			
	・自治会に入っていないのでご近所との繋がりが薄く、災害時の対応が不安。			
	・自治会への加入が強制でないのはメリットであり、デメリットである。			
	・地震から台風など災害と言っても広がっているが、その対策が多様化している。どのタイミングで避難所をオープンするのか不明。			
	・高齢者・しょうがい者・母子家庭などの災害弱者を地域でどう助けるかが重要。			
	・自主防災組織があるが防災力が弱いではないか。			
	・ドローン隊を組織し、上空把握して行政に情報提供を行ってはどうか。			
	・病気やしょうがいを持っている方に対するサポート体制を確立しなければならないと思う。			
【意見交換会の集約】				
・災害情報弱者・災害弱者に対しての対応を具体的にどのようにしていくかが課題である。				
・災害時における公助の役割として、情報を正確にわかりやすくスピーディーに提供することが必要である。				
・共助の役割も重要。日頃からご近所付き合いを通して繋がりを強め、いざという災害時に互いに助け合えるよう、自主防災組織などを通じて訓練が大事。				

国立市議会議長 様

令和2年3月2日

報告者 福祉保険委員長 青木 淳子

意見交換会報告書（福祉保険委員会）

令和2年2月7日、8日開催 国立市議会意見交換会

開催日時	令和2年2月8日（土） 午後2時から午後4時			
開催場所	北市民プラザ 多目的ホール			
出席議員	望月 健一	石井 めぐみ	高柳 貴美代	
	青木 淳子			
	代 表 者	青木淳子 委員長	司 会 者	青木淳子 委員長
	報 告 者	柏木 洋志	記 録 者	望月健一
参加人数	8名			
報告内容	【意見交換会の概要】			
	「福祉の視点で防災について考える」とし、市長とのタウンミーティングや、台風19号の行政からの報告書、市のハザードマップ等の資料を元に意見交換した。			
	【主な意見】			
	・要介護者の方が自主避難所に避難する際にタクシーを利用しようとしていたが、つながらず苦勞されていたので対応を考えてほしい。			
	・耳が聞こえないので災害情報の入手が困難。バンドナのようなものを作成することになっていたがどうなっているのか。			
	・若者は自己責任論が強いが、高齢者・しょうがい者は支援が必要。地域で把握していないので、若い人が入りやすい自主防災組織などを考える必要がある。			
	・立川断層の近くに住んでおり、直下型地震があったら足が悪いので逃げられないのではないかと不安。			
	・国立のHPはかろうじて開いたが信頼性は確保できているのか心配だ。			
	・指定避難所ではなく福祉避難所に直接避難できるようにしてほしい。			
	・バリアフリーが確保されているしょうがい者スポーツセンターを避難所として活用できるようにしてほしい。			
	・車いすでの移動はとても困難であり、車いすで利用できるトイレが必要だ。			
	・人工呼吸器などバッテリーが必要な方のために、電源の課題を解決してほしい。			
	・避難行動要支援者に対する行動計画がわからず不安。			
	・避難行動要支援者の名簿が誰が管理し、どのように保管されるかもわからず不安。			
	・もっと手話が普及してほしい。			
	・しょうがいに応じた、避難所での細やかな対応を望む。			
	【意見交換会の集約】			
・しょうがい者の方など災害時の配慮が必要な方にとって、災害時には多くの困難があることを想定し、対策を講じていかななくてはならない。例えば、災害情報入手や避難所までの行き方。更に避難所での情報やトイレ、電源の確保など、まだまだ課題があることを想定し、対策を講じていかななくてはならない。				

国立市議会議長 様

令和2年3月2日

報告者 福祉保険委員長 青木 淳子

総務文教委員会行政視察報告

令和2(2020)年2月25日

総務文教委員長 遠藤 直弘

副委員長 住友 珠美

1. 日時

令和2年2月7日(金)

2. 視察先及び視察内容

2月7日(金): 東京都府中市

府中市立学校給食センターの施設見学等について

※施設見学後、給食(小学校)の試食

3. 参加者

委員長 遠藤 直弘 副委員長 住友 珠美

委員 石井 伸之 古濱 薫 小口 俊明 藤江 竜三

随 行 波多野 敏一

4. 視察先の概要

東京都府中市

市制施行: 昭和29年(1954年)4月1日

面 積: 29.43平方キロメートル

人 口: 260,188人 世帯数: 126,159世帯(令和2年2月1日現在)



【府中市立学校給食センターの外観(玄関)】

5. 東京都府中市

接遇者（説明者）

府中市教育委員会 教育部 学務保健課 給食センター 庶務担当主査 斉藤 寛人 氏

府中市教育委員会 教育部 学務保健課 給食センター 栄養教諭 夏目 喬子 氏

府中市議会事務局 庶務課 課長 大井 孝夫 氏

府中市議会事務局 庶務課 調査係 主任 小島 聡 氏

(1) 視察の目的について

民間委託による給食センターの運営について



【煮炊調理室（小学校エリア）内の様子】

(2) 視察の流れについて

- ①給食センター見学
コースを、夏目氏
のご案内で視察
- ②ビデオによる紹介
- ③斎藤氏からのご説明
- ④質疑応答
- ⑤給食の試食





【見学通路での説明を受けて】

(3) 調査事項について

- ①民間委託の現状
- ②市の栄養士と民間業者のコミュニケーションの取り方について
- ③地場野菜の使用について
- ④施設について
- ⑤アレルギー対応食について



【会議研修室（兼試食室）でのビデオ視聴、説明と質疑応答】

(4) 所感

民間委託にした場合でも、市職員の栄養士と民間調理事業者との間で、調理中でもしっかりとコミュニケーションをとりながら調理を進めており、また、ミーティングも頻繁に行っていると伺った。

最新の仕組みの中で、アレルギー対応も品目を増やし、行っていることが分かった。

地場野菜の使用も目標を下回っているものの、その理由は、希望した納入量に農家の納入量(栽培)が至らないことがわかった。

直営の市職員は退職とともに縮小し、アレルギー対応のみにしていくとのことだった。



【子どもたちの感想を聞きながら試食】

(5) 最後に

急な視察の申し込みを快く受け入れていただき、本当にありがとうございました。

また、最新の設備を紹介していただき感謝いたします。

今後、国立市の給食センター建て替えの際には、参考にさせていただくことになる
と思います。



【エントランスホールにて】

総務文教委員会行政視察報告

令和2(2020)年2月26日

総務文教委員長 遠藤 直弘

副委員長 住友 珠美

1. 日時

令和2年2月25日(火)

2. 視察先及び視察内容

2月25日(火): 東京都立川市

立川市学校給食共同調理場の施設見学等について

3. 参加者

委員長 遠藤 直弘 副委員長 住友 珠美

委員 石井 伸之 古濱 薫 小口 俊明 藤江 竜三 稗田 美菜子

随 行 波多野 敏一

4. 視察先の概要

東京都立川市

市制施行: 昭和15年(1940年)12月1日

面 積: 24.36平方キロメートル

人 口: 183,927人 世帯数: 92,203世帯(令和2年2月1日現在)



【立川市学校給食共同調理場(学校給食課)の外観(玄関)】

5. 東京都立川市

接遇者(説明者)

立川市教育委員会 教育部 学務給食課 課長 南 彰彦 氏

立川市教育委員会 教育部 学務給食課 管理係長 名越 康行 氏

立川市教育委員会 教育部 学務給食課 給食係長 伊藤 妙子 氏(栄養士)

(1) 視察の目的について

P F I 方式での給食センターの建て替えについて



【対応室（野菜上処理室、調理室、アレルギー対応調理室等）内の様子】

(2) 視察の流れについて

- ①センター内を、伊藤氏のご案内で視察
- ②ビデオでの取り組み紹介
- ③質疑応答



【ぐるっと見学での説明を受けて】

(3) 調査事項について

- ①P F I 方式について
- ②S P C の運営状況について
- ③直営とP F I での財政的効果について

- ④災害対応について
- ⑤食育の推進について



【子どもたちが描いた各国のメニューポスター】

(4) 所感

- ・ P F Iで行うことで、財政効果が大きいことがわかった。
- ・ S P Cとの関係も積み上げていく中で信頼関係が生まれ、学校訪問による食育まで行っていた。
- ・ ノリの食中毒についても、S P Cがしっかりと衛生管理をしていたことで、保健所の検査では、ここからは食中毒は出ないと判断された。
- ・ 市の職員が設計について意見を言うのは、かなりの勉強が必要だと思うとのことだった。
- ・ 調理を抜いたP F I方式は成り立たないのではないかと、示唆された。
- ・ P F I方式での給食センターの建て替えのメリットを、聞くことが出来た。



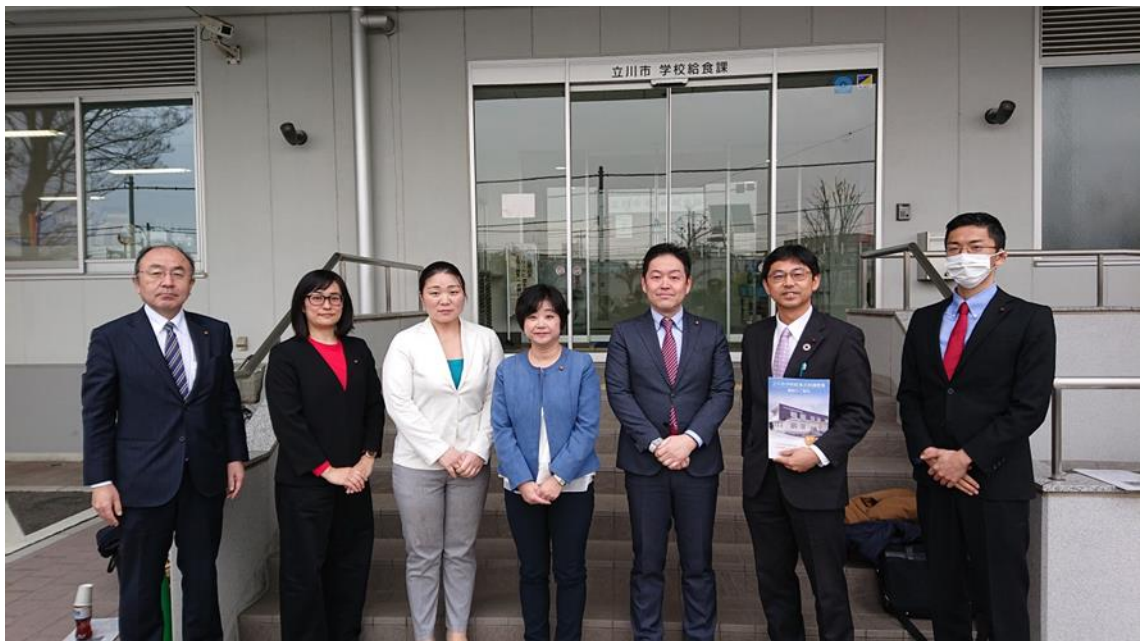


【研修室でのビデオ視聴、説明と質疑応答】

(5) 最後に

急で、尚且つ議会中でもありながら対応していただき、誠にありがとうございました。

P F I 方式での給食センターの建て替えについて、理解が深まりました。



【玄関前にて】

公明党会派視察報告

1. 会派名 公明党

2. 視察地 東京都文京区

3. 視察件名 防災関係について

4. 視察内容

(1) 視察の目的について

文京区で進めている防災対策を視察し、国立市の防災対策に活かしていく。

①避難所運営と避難所開設キットについて

②妊産婦・乳児救護所とする大学との協定について（災害協定について）

③避難行動要支援者について

(2) 視察の流れ

総務部 防災課 防災主査の 小林 勉 様、同じく、防災主査の 伊藤 正史 様より説明をいただく。

(3) 調査（視察）事項

①避難所運営等について

・避難所開設キット導入に至る経緯
とその内容について

・避難所運営協議会の体制について

・台風 19 号の際の避難所運営の状況
について

②災害協定について

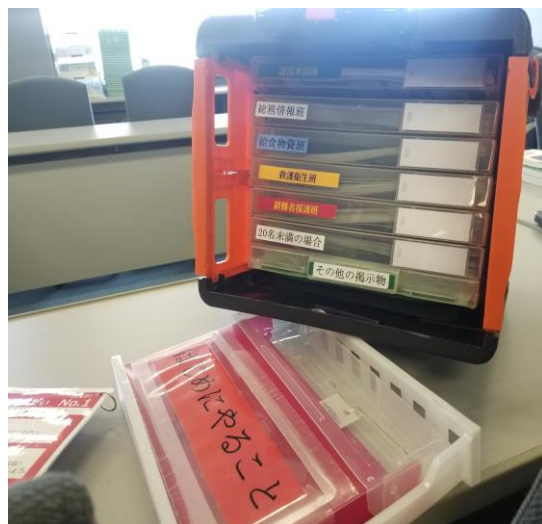
・妊産婦・乳児救護所とする 4 つの
大学との協定内容について

・母と子の育児支援共同特別委員会
と母乳育児支援に関する協定について

③避難行動要支援者について

・個別支援計画と避難行動要支援者名簿の運用について

・台風 19 号の際の対応について



(4) 所感

令和防災研究所設立シンポジウムに参加したおり、理事を務める成澤文京区長の発表を伺いました。

文京区の防災対策の取り組み「妊産婦・乳児救護所」と「避難所開設キットの導入」について関心を持ち、それぞれ国立市にはない取り組みであり、ぜひ視察したいと考えていました。

一度策定して終わりではなく、課題を見つけて更にブラッシュアップを続けていました。

それぞれの取り組みと共に不断に努力する姿勢に学び、国立市の防災対策に、ぜひ活かしていきたいと感じました。

(5) 最後に

翌週に令和2年第一回定例会が開催予定という大変に多忙の中にもかかわらず、視察を受け入れていただき、丁寧な説明をいただいたことを心から感謝いたします。

国立市の防災対策が更に進むよう、公明党会派3名で力を合わせ、今回の視察を議会活動に活かしてまいります。



議 長 会 の 動 き

東京都市議会議長会定例総会

日 時 令和2年2月17日（月） 午後3時00分

場 所 東京自治会館 2階 大会議室

副会長（武蔵村山市議長）の開会の辞、会長（小金井市議長）のあいさつの後、報告事項に続き協議等を行った。

1. 報告事項

- | | |
|--|-------|
| (1) 会務報告 | 【承 認】 |
| (2) 全国市議会議長会第154回地方行政委員会の会議結果について | 【承 認】 |
| (3) 東京都区市町村振興協会令和元年度第4回理事会（書面決議）の会議結果について | 【承 認】 |
| (4) 東京都区市町村振興協会令和元年度第2回臨時評議員会（書面決議）の会議結果について | 【承 認】 |
| (5) 令和元年度北方領土の返還を求める都民会議第二回理事会の会議結果について | 【承 認】 |
| (6) 東京都区市町村振興協会大島町に対する災害支援金の交付について | 【承 認】 |
| (7) 東京都区市町村振興協会令和元年度第5回理事会（書面決議）の会議結果について | 【承 認】 |
| (8) 東京都区市町村振興協会令和元年度第3回臨時評議員会（書面決議）の会議結果について | 【承 認】 |
| (9) 全国市議会議長会第151回地方財政委員会の会議結果について | 【承 認】 |
| (10) 関東市議会議長会第2回支部長会議の会議結果について | 【承 認】 |
| (11) 全国市議会議長会第167回社会文教委員会の会議結果について | 【承 認】 |
| (12) 第9回東京都国土利用審議会の会議結果について | 【承 認】 |
| (13) 全国市議会議長会第155回地方行政委員会の会議結果について | 【承 認】 |
| (14) 全国市議会議長会第218回理事会及び第108回評議員会の会議結果について | 【承 認】 |
| (15) 第228回東京都都市計画審議会の会議結果について | 【承 認】 |
| (16) 令和元年台風第19号に伴う災害に対する見舞金の贈呈について | 【承 認】 |

2. 協議事項

- (1) 関東市議会議長会第86回定期総会で審議する都県提出議案について 【承 認】
- (2) 関東市議会議長会、全国市議会議長会及び市議会議員共済会の次期役員等の推薦について 【承 認】
- (3) 関東市議会議長会慶弔規定の一部改正について 【承 認】

3. その他

- (1) 東京都市議会議長会会員及び副議長・事務局長名簿
- (2) 令和2年度東京都市議会議長会事業日程

以上、議事終了後、副会長(小平市議長)の閉会の辞を受け、閉会した。

協 議 会 の 動 き

三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会

日 時 令和2年2月5日(水) 午前10時30分

場 所 東京自治会館 2階 大会議室

副委員長(清瀬市)、委員長(福生市)、福生市議長(委員長市)、会長(町田市)のあいさつの後、議事に入った。

1. 報告事項

(1) 会務報告 【承 認】

2. 協議事項

(1) 令和元年度第3委員会報告書(案)について 【承 認】

(2) 令和2年度第3委員会運動方針(案)について 【承 認】

(3) 令和2年度第3委員会役員(正副委員長)の選出について 【承 認】

(4) その他 【特になし】

以上、協議事項終了後、副委員長(日野市)からあいさつを受け、閉会した。

全国高速自動車道市議会協議会定期総会

日 時 令和2年2月12日(水) 午後2時00分

場 所 都市センターホテル 3階 「コスモスホール」

会長(魚津市議長)の開会と来賓のあいさつに続き、国土交通省道路局高速道路課長からの講演の後、議事に入った。

1. 議題

(1) 平成30年度会計決算について 【認 定】

(2) 令和2年度活動方針(案)について 【決 定】

- | | |
|---------------------------|--------|
| (3) 令和2年度会議・要望活動日程(案)について | 【決 定】 |
| (4) 令和2年度予算(案)について | 【決 定】 |
| (5) 役員改選について | 【承 認】 |
| (6) 決議(案)について | 【決 定】 |
| (7) その他 | 【特になし】 |

以上、議事、決議終了後、閉会した。

令和2年1月分例月出納検査結果報告書

1 例月出納検査

(1) 種類

地方自治法第2
35条の2

(2) 概要

① 実施期間

ア 事前調査

令和2年2月3日(月)から令和2年2月13日(木)まで

イ 実施

令和2年2月20日(木)

② 対象部局

会計管理者及び会計課

(3) 対象事項及び範囲

① 対象事項

令和2年1月分

ア 歳計現金現在高報告書

イ 一般会計及び特別会計歳入歳出計算書

ウ 収支日計表(各会計分累計額)

エ 資金前渡受払簿(精算整理表)

② 対象範囲

令和2年1月分

ア 会計管理者の権限のうち現金の出納

イ 一般会計、各特別会計、各基金

ウ 歳入歳出外現金

(4) 手続き

① 実施通知

令和2年2月3日(月)

② 資料提出期限

令和2年2月13日(木)

③ 事前調査

事務局による調査

④ 実施

監査委員による検査(前記のとおり)

⑤ 帳簿の突合

(5) 結果

① 概評

令和2年1月分の一般会計、各特別会計及び歳入歳出外現金並びに各基金に係る現金の出納状況について、先に提出された資料に基づき、出納簿、預金通帳、その他の諸帳簿を照合した結果は、次のとおりである。

ア 計数の正否

検査の結果、計数上の誤りは認められなかった。

イ 現金出納の状況

令和2年1月分

会 計 名	年度	受入高 (円)	払出高 (円)	残高累計 (円)
一般会計	元	2,327,544,514	2,094,138,620	△ 300,678,997
国民健康保険特別会計	元	695,557,679	388,467,098	198,079,828
下水道事業特別会計	元	74,622,263	203,670,145	134,300,671
介護保険特別会計	元	492,307,416	474,799,363	179,989,909
後期高齢者医療特別会計	元	243,394,411	181,876,922	74,365,085
小 計		3,833,426,283	3,342,952,148	286,056,496
繰替運用	元	△ 330,000,000	0	300,000,000
繰替使用	元	0	0	0
合 計		3,503,426,283	3,342,952,148	586,056,496
歳入歳出外現金	元	433,498,418	400,971,747	397,886,987

※歳入歳出外現金の残高累計には、平成30年度からの繰越分が含まれています。

ウ 予算に対する収入済額、収入率及び支出済額、執行率

令和2年1月分

会 計 名	年度	予算現額(円)	収入済額 (円)	収入率 (%)	予算現額(円)	支出済額 (円)	執行率 (%)
一般会計	元	31,557,375,000	21,007,774,802	66.57	31,557,375,000	21,308,453,799	67.52
国民健康保険特別会計	元	7,424,448,000	5,510,404,491	74.22	7,424,448,000	5,312,324,663	71.55
下水道事業特別会計	元	2,650,144,000	1,714,509,981	64.69	2,650,144,000	1,580,209,310	59.63
介護保険特別会計	元	5,914,997,000	4,590,045,487	77.60	5,914,997,000	4,410,055,578	74.56
後期高齢者医療特別会計	元	1,781,396,000	1,346,796,496	75.60	1,781,396,000	1,272,431,411	71.43
計		49,328,360,000	34,169,531,257	69.27	49,328,360,000	33,883,474,761	68.69

- ② 個別事項
- ア 指摘事項 なし
 - イ 要望事項 なし

以 上

令和2年2月分例月出納検査等結果報告書

1 例月出納検査

(1) 種類

地方自治法第235条の2

(2) 概要

① 実施期間

ア 事前調査

令和2年3月2日(月)から令和2年3月11日(水)まで

イ 実施

令和2年3月23日(月)

② 対象部局

会計管理者及び会計課

(3) 対象事項及び範囲

① 対象事項

令和2年2月分

ア 歳計現金現在高報告書

イ 一般会計及び特別会計歳入歳出計算書

ウ 収支日計表(各会計分累計額)

エ 資金前渡受払簿(精算整理表)

② 対象範囲

令和2年2月分

ア 会計管理者の権限のうち現金の出納

イ 一般会計、各特別会計、各基金

ウ 歳入歳出外現金

(4) 手続き

① 実施通知

令和2年2月28日(金)

② 資料提出期限

令和2年3月11日(水)

③ 事前調査

事務局による調査

④ 実施

監査委員による検査(前記のとおり)

⑤ 帳簿の突合

(5) 結果

① 概評

令和2年2月分の一般会計、各特別会計及び歳入歳出外現金並びに各基金に係る現金の出納状況について、先に提出された資料に基づき、出納簿、預金通帳、その他の諸帳簿を照合した結果は、次のとおりである。

ア 計数の正否

検査の結果、計数上の誤りは認められなかった。

イ 現金出納の状況

令和2年2月分

会計名	年度	受入高 (円)	払出高 (円)	残高累計 (円)
一般会計	元	1,247,551,951	2,380,363,983	△ 1,433,491,029
国民健康保険特別会計	元	506,304,096	700,682,622	3,701,302
下水道事業特別会計	元	86,553,996	78,241,924	142,612,743
介護保険特別会計	元	280,762,546	472,790,911	△ 12,038,456
後期高齢者医療特別会計	元	74,362,100	179,013,248	△ 30,286,063
小計		2,195,534,689	3,811,092,688	△ 1,329,501,503
繰替運用	元	1,350,000,000	0	1,650,000,000
繰替使用	元	0	0	0
合計		3,545,534,689	3,811,092,688	320,498,497
歳入歳出外現金	元	523,254,231	417,448,474	503,692,744

※歳入歳出外現金の残高累計には、平成30年度からの繰越分が含まれています。

ウ 予算に対する収入済額、収入率及び支出済額、執行率

令和2年2月分

会計名	年度	予算現額(円)	収入済額 (円)	収入率 (%)	予算現額(円)	支出済額 (円)	執行率 (%)
一般会計	元	31,557,375,000	22,255,326,753	70.52	31,557,375,000	23,688,817,782	75.07
国民健康保険特別会計	元	7,424,448,000	6,016,708,587	81.04	7,424,448,000	6,013,007,285	80.99
下水道事業特別会計	元	2,650,144,000	1,801,063,977	67.96	2,650,144,000	1,658,451,234	62.58
介護保険特別会計	元	5,914,997,000	4,870,808,033	82.35	5,914,997,000	4,882,846,489	82.55
後期高齢者医療特別会計	元	1,781,396,000	1,421,158,596	79.78	1,781,396,000	1,451,444,659	81.48
計		49,328,360,000	36,365,065,946	73.72	49,328,360,000	37,694,567,449	76.42

② 個別事項

ア 指摘事項 なし

イ 要望事項 なし

2 随時監査

(1) 種類

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 5 項

(2) 概要

① 実施期間

ア 事前調査

令和 2 年 3 月 2 日 (月) から令和 2 年 3 月 11 日 (水) まで

イ 実施

令和 2 年 3 月 23 日 (月)

② 対象部局

教育委員会教育総務課

(3) 対象事項及び範囲

① 対象事項

ア 令和元年度国立市一般会計 (歳出)

令和元年度 就学援助費のうち入学前準備金 (2 月 20 日支払分)

予算科目 10.03.02.20 (06)

支出額 3,960,000 円

② 対象範囲

ア 財務に関する事務の執行等

イ 一般行政事務の執行及び事務事業の経済性、合理性、正確性等

(4) 手続き

① 実施通知 令和 2 年 2 月 28 日 (金)

② 資料提出期限 令和 2 年 3 月 10 日 (火)

③ 事前調査 事務局による調査 (前記のとおり)

④ 実施 監査委員による監査 (前記のとおり)

ア 先に提出された資料に基づき、監査対象部局より対象事項の概要説明を受け、その後、質疑及び関係書類の監査を実施した。

(5) 監査の着眼点

① 共通事項

ア 予算の執行は、計画的かつ効率的に行われているか。

イ 予算の執行の手続きは適正か。

ウ 決裁は、定められた手続きを経ているか。

② 個別事項

ア 就学援助費支給対象者に誤りはないか。

イ 受給資格の要件審査は適切に行われているか。

ウ 就学援助費は滞りなく振り込まれたか。

(6) 結 果

① 概 評

対象事項を監査した結果、良好であった。

② 個別事項

ア 指摘事項 なし

イ 要望事項 なし

以 上

令和元年度第3回定期監査報告書

1. 監査の種類

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項、並びに国立市監査委員条例第2条の規定に基づく定期監査

2. 監査の対象部局

子ども家庭部 児童青少年課、施策推進担当、待機児童対策・調整担当、子育て支援課

3. 監査の範囲

平成31年4月1日から令和元年12月31日までの財務に関する事務の執行及び業務の管理運営状況

4. 監査の期間

令和元年12月2日（月）～令和2年2月25日（火）

5. 説明等聴取及び実査日

令和2年2月4日（火）、2月5日（水）

6. 監査の主眼

- (1) 事務事業の執行に当たっては、能率的、効率的に行われ改善すべき点はないか。
- (2) 組織は簡潔で合理的なものとなっているか。
- (3) 事務の執行は法令等に従って適正に行われているか。
- (4) 社会経済情勢の変化に合致しない制度が存在しないか。
- (5) 事務事業の実態が形骸化していないか。
- (6) 事務分掌、職員配置が適正であるか。
- (7) 予算の執行が適正であるか。
- (8) 財務事務が適正に処理されているか。
- (9) 業務が円滑に執行されているか。
- (10) 各契約事務が適正であるか。
- (11) 前渡金の管理が適正であるか。
- (12) 郵券類の管理が適正であるか。
- (13) 公印の使用・管理が適正であるか。
- (14) 個人情報の管理が適正であるか。
- (15) 備品の管理が適正であるか。

(16) 庁用車の運行・管理が適正であるか。また、ガソリン給油カードの管理が適正であるか。

7. 監査の方法

財務に関する事務の執行及び業務の管理運営が関係法令に基づき、適正かつ効率的に執行されているかを主眼とし、関係書類を審査し担当職員から説明を聴取して通常実施すべき監査手続きにより実施した。

8. 監査の結果

今回の監査は、子ども家庭部児童青少年課、施策推進担当、待機児童対策・調整担当及び子育て支援課を対象に、平成31年4月1日から令和元年12月31日までの財務に関する事務の執行及び業務の管理運営状況について実施した。

その結果、法令等に基づき概ね適正に執行されているものと認められた。

しかし、一部に改善及び検討を要する事項などが見受けられたことから、次のとおり指摘事項及び要望事項として記すので対応されたい。

<指 摘 事 項>

(1) 児童青少年課

①職員の時間外勤務について

各保育園職員の11月分の出勤簿及び時間外勤務命令簿を確認したところ、一部で時間外に業務を行っているにもかかわらず、超過勤務申請がされていないケースが見受けられた。

必要な時間外勤務については、保育園長より時間外勤務命令を受けてから業務にあたり、超過勤務申請などの必要な手続きを取るよう徹底されたい。

②嘱託員、臨時職員の勤務状況について

嘱託員及び臨時職員の11月分の出勤状況を確認したところ、勤務実績簿とタイムカードの打刻時間が不整合となっているものが散見された。勤務実績簿の勤務時間や実働時間などの記入誤りによるものであったが、そのために報酬等の支払いに過不足が生じている状況が確認された。

事務処理に時間的な余裕がないことも一因であるが、勤務実績簿は報酬等の支払根拠となることから、勤務実績簿作成時はもとより、支払いの決裁時などそれぞれの段階において、確実にチェックが働く体制を整えられたい。

③保守点検委託の支出時期について

西児童館エアコン保守点検委託で、請書及び仕様書の支払条件は「検査完了後」、「履行期間満了後」となっているにもかかわらず、契約期間（履行期限）の「平成32年3月31日」を待たずに、7月に業者からの請求に基づき一括で支出していた。さらに、

10月には契約変更を行い、消費税率改定分を追加で支出していた。

支出するにあたり総務課契約係に確認したとのことであったが、書類上では契約期間途中の一括支払い及び消費税率改定分の追加支払いができる根拠の記載はなかったため、特別な事情がある場合は記録に残すよう改善されたい。

<要 望 事 項>

(1) 児童青少年課

①修繕等契約の請書について

学童保育所維持管理費の修繕等の契約決裁を確認したところ、主管課で契約した修繕契約2件及び委託契約1件で、契約番号は取得していたものの、請書には契約番号を記載していなかった。

主管課発注をする際は、契約事務の流れを再確認するとともに、主管課の責任において適切に契約事務を執行するよう徹底されたい。

(2) 子育て支援課

①随意契約の理由について

子ども家庭支援センターの施設維持管理に係る委託契約について契約決裁を確認したところ、随意契約したい旨及び根拠法令の記載はあったものの、随意契約の理由についての記載がなかった。

随意契約は契約行為の中の特例であることを踏まえ、決裁等には随意契約する理由を必ず記載するよう努められたい。

②自転車の管理について

子ども家庭支援センターで管理している自転車を確認したところ、そのうち1台のベルに不備があったが修理することなく使用していた。

不備のある自転車を使用することは、使用者のみならず周りにとっても危険となる恐れがあることから、不備が解消されるまでは使用を控えるなど適切に管理されたい。

9. 監査対象部局の概要

(1) 職員配置状況

令和元年12月31日現在（単位：人）

課名	課長	主幹	課長補佐	係長	主査	主任	主事	嘱託員	臨時職員	合計
児童青少年課 (施策推進担当、待機児童 対策・調整担当含む)	2		4	6	7 (1)	41 (9)	50	123	105	338 (10)
子育て支援課	1			3	3	8	6	23	30	74

※ () 内の数字は再任用職員の数である。

(2) 事務分掌

児童青少年課

保育幼稚園係

- ① 保育事業の計画及び実施に関すること。
- ② 公私立保育園の運営調整に関すること。
- ③ 私立保育園の行政指導に関すること。
- ④ 公私立保育園の設置及び認可の事務に関すること。
- ⑤ 保育所の入所に関すること。
- ⑥ 保育料及び保育所運営費に関すること。
- ⑦ 保育審議会に関すること。
- ⑧ 認証保育所、地域型保育事業等に関すること。
- ⑨ 認定こども園及び私立幼稚園に関すること。
- ⑩ 部課内の庶務及び調整に関すること。

保育園

- ① 公立保育園の管理運営に関すること。

児童青少年係

- ① 児童館の管理運営に関すること。
- ② 学童保育所の管理運営に関すること。
- ③ 学童保育所の入退所に関すること。
- ④ 学童保育所育成料に関すること。
- ⑤ 子ども総合計画等に関すること。
- ⑥ 放課後子ども教室に関すること。
- ⑦ 青少年関係地域諸団体の育成、指導及び助成に関すること。
- ⑧ 青少年施策に伴う調査研究及び啓蒙宣伝に関すること。
- ⑨ 青少年の指導者養成及び研修に関すること。
- ⑩ 家庭教育学習会に関すること。
- ⑪ その他青少年の健全育成に関すること。

子育て支援課

子育て支援係

- ① 児童に係る各種手当に関すること。
- ② こどもの医療費の助成に関すること。
- ③ ひとり親家庭等の医療費の助成に関すること。
- ④ 子ども及び子育てに係る総合相談支援及び連絡調整に関すること。
- ⑤ 妊娠届の受理及び母子健康手帳の交付に関すること。
- ⑥ 児童福祉法に基づく助産施設及び母子生活支援施設入所に関すること。

- ⑦ 母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づく個別援護に関する事。
- ⑧ その他ひとり親福祉に関する事。
- ⑨ 地域子ども・子育て支援事業に関する事。
- ⑩ 課内の庶務及び調整に関する事。

子ども家庭支援センター

- ① 子ども家庭支援センターの管理運営に関する事。
- ② 子ども家庭支援センター運営協議会に関する事。
- ③ 子育て広場事業の調整に関する事。
- ④ 子ども家庭在宅サービスに関する事。
- ⑤ 児童相談所との連絡調整に関する事。
- ⑥ ファミリー・サポート・センターの管理運営に関する事。
- ⑦ 子ども家庭支援ネットワーク連絡会に関する事。

子ども保健・発達支援係

- ① 小児に対する予防接種の実施に関する事。
- ② 小児に対する予防接種健康被害者年金等の支給に関する事。
- ③ 母子保健に関する事。
- ④ 特定不妊治療に関する事。
- ⑤ 子どもの発達支援に関する事。
- ⑥ 子どもの発達支援に係る連絡調整に関する事。

以上

2月・3月新着図書・資料の紹介

○ 新着図書

書名	著者	発行所
生活保護手帳 2019年度版	—	中央法規
生活保護手帳 別冊問答集 2019年度版	—	中央法規
「失敗」からひも解くシティプロモーション なにが「成否」をわけたのか	河井孝仁	第一法規
公共施設のしまいかた まちづくりのための自治体資産戦略	堤洋樹 編著	学芸出版社
気候変動の時代を生きる 持続可能な未来へ導く教育フロンティア	永田佳之 編著	山川出版社
新ビジョン2050 地球温暖化、少子高齢化は克服できる	小宮山宏・山田興一	日経BP社
ソーシャルファーム ちょっと変わった福祉の現場から	NPO法人コミュニティ シンクタンク あうるず 編	創森社
SDGsの実践 自治体・地域活性化編	事業構想研究所 白田 範史 編	事業構想大学院 大学 出版部
SDGsの基礎	沖大幹・小野田真二 黒田かおり・笹谷秀光 佐藤真久・吉田哲郎	事業構想大学院 大学 出版部
「自治体戦略2040構想」と地方自治	白藤博行・岡田知弘 平岡和久	自治体研究社
自治体議員が知っておくべき新地方公会計の基礎知識	宮澤正泰	第一法規
子どものまちのつくり方 明石市の挑戦	泉房穂	明石書店
持続可能な地域のつくり方 未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン	笈裕介	英治出版
人生100年時代の医療・介護サバイバル	中澤まゆみ	築地書館

○ 資料

地方議会人	2月号・3月号	中央文化社
ガバナンス	2月号・3月号	ぎょうせい
自治実務セミナー	3月号・4月号	第一法規

くにたち市議会

令和2年2月

令和2年3月

No.432

発行 国立市議会事務局

TEL 042-576-2111